

2024 年度第 1 回岩手医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会 議事録

1. 日 時：2024 年 9 月 12 日（火）17 時 30 分～18 時 50 分

2. 会 場：岩手医科大学附属病院 10 階大会議室

3. 出席者：【委 員】佐藤伸之委員長、長谷川頌委員、奥寺高秋委員

【病院側】森野病院長、肥田副院長/医療安全管理部長、鈴木副院長/医療機器安全管理責任者、佐藤副院長/看護部長、工藤薬剤部長、朝賀医薬品安全管理責任者、村山病院事務部長、鎌田内部監査室長、病院企画課、医療安全管理部、内部監査室
（※欠席：田中医療放射線安全管理責任者）

4. 監査内容

(1) 前回議事録の確認

前回監査委員会の議事録の提示があり、内容について確認が行われた。

(2) 前回監査時の指摘事項に対する対応状況

肥田医療安全管理長より、前回監査時にご指摘いただいた病棟配置薬適正化について、不眠時不穏時の薬剤に関する推奨薬を設けたことで、病棟配置薬がかなり整理できたとの報告があった。また、病棟配置薬の払い出し数の調査や巡視による指摘を行うとともに、予測指示薬の払い出しシステムの検討も進めており、さらなる病棟配置薬の削減に取り組んでいるとの説明があった。

(3) 2023 年度活動報告及び 2024 年度活動方針について

浅尾専従看護師長ならびに岩泉専従主任看護師から、資料に基づき、2023 年度活動計画に対する取り組み及び 2024 年度活動方針について説明があった

(4) 医療事故事例（医療事故等調査委員会報告）について

肥田医療安全管理部長から、資料に基づき、医療事故事例（医療事故等調査委員会報告）について説明があった。

5. 総評

- ・インシデント報告もあり、取り組みもしっかりされていて、見習うべきところが多いと毎回思っているが、それでもやはりこのような事故が起きるのかというのが正直な感想である。
- ・もちろん事故は起きてはいけないことではあるが、これを糧にして、また一歩二歩と前進していくよう、前向きにとらえて頑張っていただきたい。
- ・普段の取り組みは着実にできている。
- ・医療安全に関する監査委員会、監査に関する活動は、病院にとって必要なものであるが、委員会の活動が活発になるほど、職員への負担が少しずつ積み重なっていくことでもあるため、ぜひ、医療安全に関する活動と労働環境については両輪で考えながら活動していただきたい。
- ・今回の死亡事故は、ある意味、県民・住民の信頼を裏切ったことになってしまったが、これからさらに全職員が気持ちを一つにして、再び同じような事故のないように、前を向いて頑張ってもらいたい。
- ・岩手医科大学附属病院へ通院している方へ伺ったところ、「大した良いです」という評価だった。

以上をもって、医療安全に係る監査委員会規程第 2 条ならびに第 3 条に基づく監査を終了したことを確認した。報告書を作成しホームページに公表するものとする。

2025 年 2 月 14 日

委員長 佐藤 伸之

委員 長谷川 順

委員 興孝 高秋